

証券コード 9644

 株式会社 タナヘ経営

IR REPORT

第57期 ご報告

2018年4月1日 ▶ 2019年3月31日



Management Philosophy

経営理念

タナベ経営は、企業を愛し、
企業とともに歩み、企業繁栄に奉仕し、
広く社会に貢献すべく超一流の信用を軸とし、
国際的視野に立脚して無限の変化に挑み、
常にパイオニアとして世界への道を拓く。

1

Mission

使命

「ファーストコールカンパニー

100年先も一番に選ばれる会社」をともに

TO OUR SHAREHOLDERS | 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、
平素より格別のご高配を賜り、
厚くお礼申し上げます。
当社は、2019年6月26日に開催された
第57回定時株主総会の終結の時をもって、
監査等委員会設置会社へ移行いたしました。
今後も、コーポレート・ガバナンスの
さらなる強化を図り、
企業価値の向上を目指してまいります。

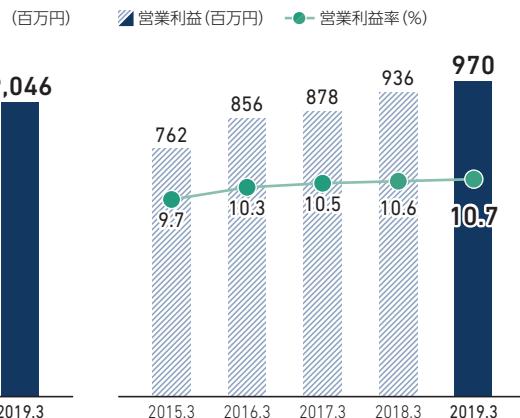
代表取締役社長 **若松 孝彦**
Takahiko Wakamatsu



売上高



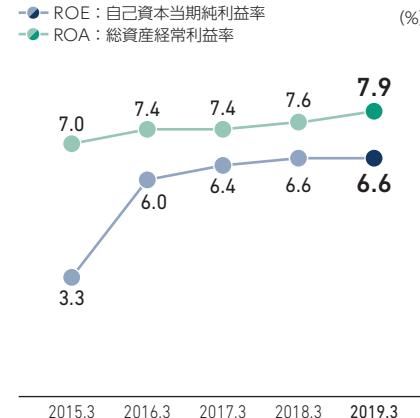
営業利益 / 営業利益率



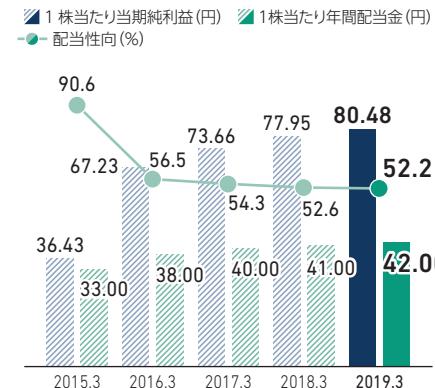
経常利益 / 当期純利益



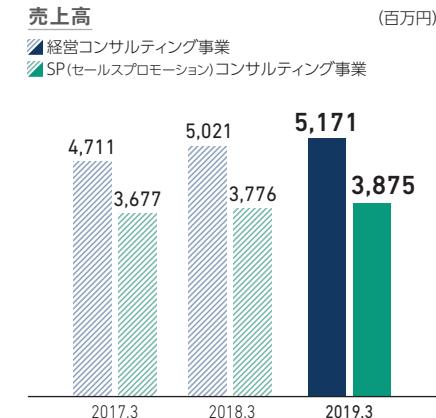
ROE / ROA



1株当たり当期純利益 / 1株当たり年間配当金 / 配当性向



経営 / SP セールスプロモーション コンサルティング事業



Q 当期(2018年4月1日~2019年3月31日)の実績を教えてください。

A 中期経営計画「Tanabe Vision 2020(2018~2020)」の1年目であった当期も、顧客企業の多様化・専門化する経営課題を解決するため、中期事業戦略である「C&C(コンサルティング&ングロマリット)戦略」(コンサルティング領域の多角化)およびコンサルティングプラットフォーム戦略(P.9~P.10参照)を推進し、チームコンサルティングメニューを拡大・強化してまいりました。経営コンサルティング事業では、「人材採用・育成・活躍」「中期経営計画(ビジョン)策定・推進」「ビジネスモデル・成長戦略」「ブランディング戦略」「FCCアカデ

ミー(企業内大学)設立」「ジュニアボード(次世代経営チーム育成)・事業承継」をテーマとするコンサルティングが好調に推移いたしました。また、事業領域・業種や組織・経営機能に関する研究会のテーマを拡大・リニューアルいたしました。

SP(セールスプロモーション)コンサルティング事業では、外部パートナー企業や戦略総合研究所の「デザインラボ」の機能を活かしたSPデザインやWebプロモーション等のコンサルティングも好調に推移いたしました。また、経営コンサルティング事業との連携による全社一体でのチームコンサルティングにより、全国規模でこれら高付加価値のサービスを提供してまいりました。

以上の取り組みの結果、売上高90億46百万円(前期

比2.8%増)、営業利益9億70百万円(同比3.6%増)、経常利益10億3百万円(同比4.0%増)、当期純利益6億94百万円(同比2.9%増)の増収増益となりました。

Q 今期(2019年4月1日~2020年3月31日)の見通しと中期ビジョンをお聞かせください。

A 2020年以降も持続的成長を実現するため、現組織体制の機能強化を図ると共に、引き続き「ドメイン(事業領域・業種)×ファンクション(組織・経営機能)×リージョン(地域)」という観点でC&C戦略およびコンサルティングプラットフォーム戦略を推進することにより、顧客創造力およびチームコンサルティングメニューの拡大・強化を

実現し、「ファーストコールカンパニー 100年先も一番に選ばれる会社(FCC)」の創造を加速させてまいります。

経営コンサルティング事業では、ドメイン&ファンクションコンサルティング、「FCCアカデミー(企業内大学)」というコンセプトで顧客企業のヒューマンリソース(HR)の育成・活躍をワンストップでトータルに支援する人材開発コンサルティング、全国の金融機関等とのアライアンス(提携)を通じて、地域企業の後継者および金融機関行職員を育成する金融ドメインコンサルティング、アライアンス先と協働する成長M&Aコンサルティング、加えて、全国のスタートアップ企業・後継ぎベンチャー(第二創業)企業の支援も強化してまいります。

SP(セールスプロモーション)コンサルティング事業では、



「業種×プロモーション機能」という観点で専門性を高めると共に業務プロセスも見直すことにより、顧客企業のプロモーション・ブランディングをワンストップでトータルに支援できる体制を構築してまいります。プロモーション・ブランディング戦略の立案・実行支援では、最適なWebプロモーションの活用で顧客価値を高め、プロモーション商品では当社ディレクション部門およびデザイン部門が外部パートナー企業と連携して専門領域を拡大してまいります。また、本年発行60周年を迎えるブルーダイアリーのブランド力を強化してまいります。

そして、今期より、長年培ってきた重点コンサルティングメソッド12分野を「チームコンサルティングブランド(TCB)」と定義し、オープンイノベーションによるサービス強化にも取り組み、顧客企業への提供を推進してまいり

ます。また、社員がより良く働ける職場やイノベーションを生み出す環境づくりを目指して「タナベダイバーシティ&インクルージョン(TD&I)宣言」を掲げ、人材投資、デジタル投資、オフィス環境投資を継続し、総員400名体制を実現してまいります。

以上の取り組みにより、2020年3月期は、売上高93億円(前期比2.8%増)、営業利益10億円(同比3.1%増)、経常利益10億20百万円(同比1.6%増)、当期純利益7億円(同比0.8%増)の達成を目指してまいります。

Q 株主さまへのメッセージをお願いします。

A 中期経営計画「Tanabe Vision 2020(2018~2020)」の2年目である今期も「増収増益増配」経営を目標に、着実に業績計画を達成し、さらに充実した株主還元を実現することにより、株主の皆さまのご期待に応えていく方針であります。

そして、これからも顧客企業をFCCへと導き、社会・地域の発展にも寄与すると共に、当社自身もFCCを目指して、持続的成長および中長期的な企業価値の向上を実現してまいります。

今後とも格別のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

経営トピックス

MANAGEMENT TOPICS

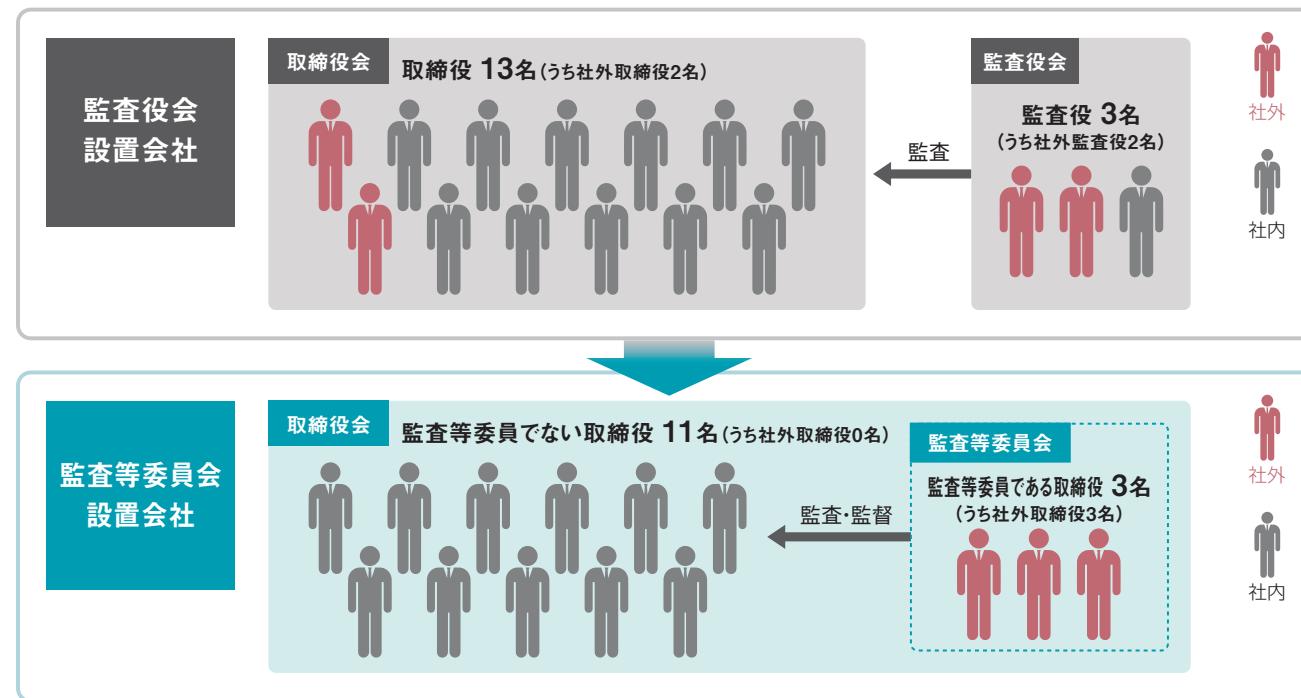
監査役会設置会社から監査等委員会設置会社への移行

「監査等委員会設置会社」は、従来の「監査役会設置会社」とは異なる会社の機関設計であり、取締役会の監督機能の充実およびコーポレート・ガバナンスの強化を目的としております。

当社においては、監査等委員である独立社外取締役3名により構成される監査等委員会が、従来の監査役による監査機能(経営の適法性のチェック)に加え、取締役会

の決議にも参加することで監督機能(経営の妥当性・効率性のチェック)も役割として担います。

また、当社は2019年4月1日付で執行役員制度を導入しており、併せて「重要な業務執行の決定を取締役へ委任できる」という監査等委員会設置会社の特性も活用することにより、経営の意思決定の迅速化および機動性の向上を実現してまいります。



We Are Business Doctors!

「ファーストコールカンパニー 100年先も一番に選ばれる会社」の創造を支援

FCC

First Call Company

100年先も一番に選ばれる会社

5 ブランディングと顧客(ファン)の拡大

4 マネジメントの強化

3 経営戦略・事業戦略の構築・実行

2 夢のある理念・ビジョンの策定

1 人と組織の活力向上

当社は、全国主要10都市にファーム(事業所)を展開する地域密着型「経営の総合病院」。
 高度な先進医療科目(コンサルティングメニュー)を揃え、企業経営の根幹である理念・ビジョンの策定から
 現場でのプロモーション、人材育成まで経営全般をワンストップで支援し、
 「ファーストコールカンパニー 100年先も一番に選ばれる会社」の創造を支援しております。

5 ブランディングと顧客(ファン)の拡大

ブランディング

コーポレートデザイン

マーケティング

業界別プロモーション

Webプロモーション

商品開発

4 マネジメントの強化

営業力強化

財務戦略

生産管理・効率化

物流改善

開発力強化

業務改善・RPA導入

3 経営戦略・事業戦略の構築・実行

新規事業開発

業界別戦略

事業承継(次世代経営チーム育成)

事業再生

M & A

2 夢のある理念・ビジョンの策定

経営理念・ミッション策定

中期経営計画策定

IPO実現

1 人と組織の活力向上

人材育成・活躍

FCCアカデミー(企業内大学)設立

働き方改革

ダイバーシティ&インクルージョン

組織デザイン

階層別セミナー

企業ロゴ・ホームページ、キャラクター等を作成



当社の商品である手帳
「ブルーダイアリー」のロゴ



株式会社
東京証券取引所様
周年ロゴ



西東京バス株式会社様
オリジナルキャラクター
「にしちゅん」



ヘルスケア



建設



ビジネスモデル



住まいと暮らし



小売・サービス



アグリ



ものづくり



金融機関



観光・ツーリズム



教育・学習



ロジスティクス



アパレル



食品・
フードサービス



FCC Academy
Cloud

企業オリジナルのデジタル教育
動画により学び方改革を実現。



多様な人材の
パフォーマンスを最大化。

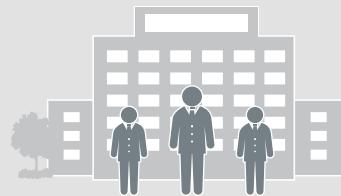
C&C (コンサルティング& コングロマリット) 戦略

当社は中期事業戦略として、「C&C(コンサルティング&コングロマリット)戦略」(コンサルティング領域の多角化)とコンサルティングプラットフォーム戦略を推進しております。「経営の総合病院」として、企業の多様化・専門化する様々なニーズに対応できる高度な先進医療科目(コンサルティングメニュー)を揃え、顧客企業の病気(経営課題)を治せるドクター(コンサルタント)を全国レベルで選定・派遣できる体制を構築してまいります。

業界・経営テーマ・地域に精通する **ビジネスドクター (コンサルタント)**

株式会社 **タナベ** 経営

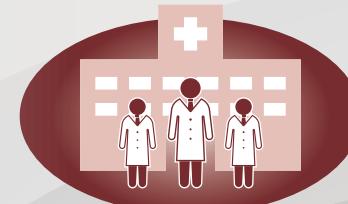
豊富な診療科目・臨床実績を有する
経営の総合病院



コンサルティングのプラットフォーム戦略



大阪本社・東京本社



大規模総合病院

提供メニュー

- ドメインコンサルティング
- ファンクションコンサルティング
- 人材開発コンサルティング
- SPコンサルティング
- Webプロモーションコンサルティング
- 金融ドメインコンサルティング
- M&Aアライアンスコンサルティング
- ステージアップコンサルティング

北海道支社・東北支社
新潟支社・北陸支社
中四国支社・沖縄支社

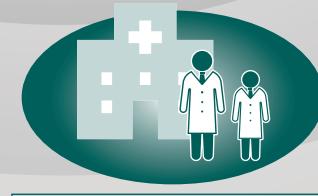


地域クリニック

提供メニュー

- 経営コンサルティング
- 人材開発コンサルティング
- SPコンサルティング
- Webプロモーションコンサルティング

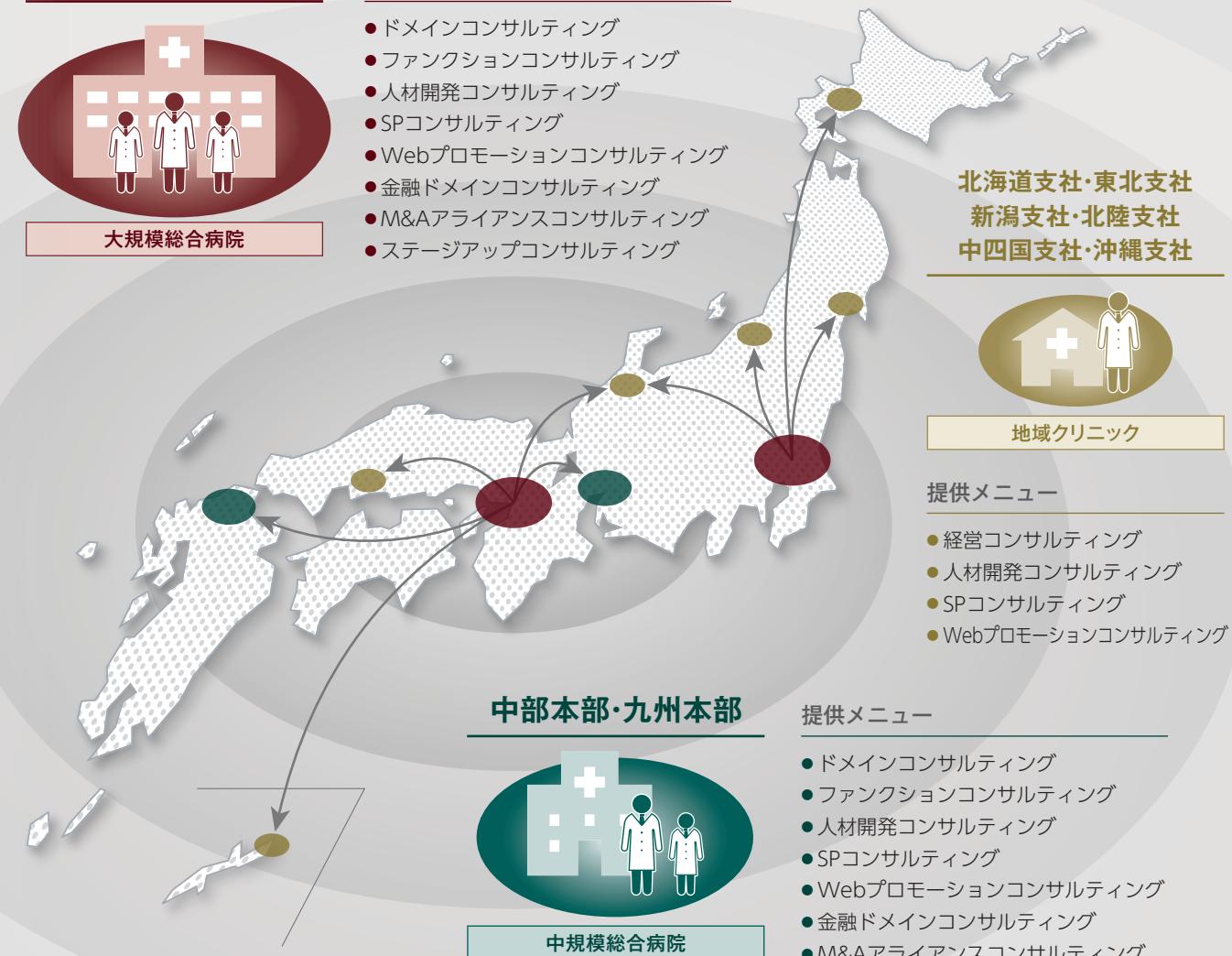
中部本部・九州本部



中規模総合病院

提供メニュー

- ドメインコンサルティング
- ファンクションコンサルティング
- 人材開発コンサルティング
- SPコンサルティング
- Webプロモーションコンサルティング
- 金融ドメインコンサルティング
- M&Aアライアンスコンサルティング
- ステージアップコンサルティング



BUSINESS STRATEGY TOPICS

Consulting × Tech



株式会社 **タナベ経営** × **Q&A WORKS Co.,Ltd.**

当社は、RPA導入支援サービス「RoboRoid」を展開するキューアンドエーワークス株式会社と業務提携し、RPAを活用した業務改善コンサルティング「Robo Working」を開発・提供開始いたしました。

本サービスにより、主に顧客企業の事務業務を自動化し、人手不足の解消、働き方改革、生産性・品質の向上を実現し、両社の顧客基盤の拡大を図ってまいります。

株式会社 **タナベ経営** × **PLUGANDPLAY JAPAN**

当社は、世界トップレベルのグローバル・ベンチャーキャピタル/アクセラレーターであるPlug and Play (Plug and Play Japan株式会社)とBrand & Retail分野での「エコシステム・パートナーシップ」契約を締結いたしました。本プログラムを通じて、同社と共に社会へ変革をもたらす国内外の素晴らしいスタートアップ企業と、当社および当社クライアント企業との共創を実現してまいります。

日本経済新聞社主催

イベント「スタ★アトピッチ関西」に
特別協賛として参加いたしました。

2019年3月5日、グランフロント大阪で開催されたスタートアップ企業・後継ぎベンチャー(第二創業)企業と主に大企業・投資家とをつなぐ日本経済新聞社初のイベントに、特別協賛として参加いたしました。

当日は、スタートアップと後継ぎベンチャーの各企業がビジネスアイデアのプレゼンテーションを行い、当社代表取締役社長の若松がコメンテーターの一人として登壇者への質問やアドバイスを行いました。また、当社から「FCCスタートアップ賞」「FCCアツギベンチャー賞」の各賞を授与いたしました。



TANABE TOPICS

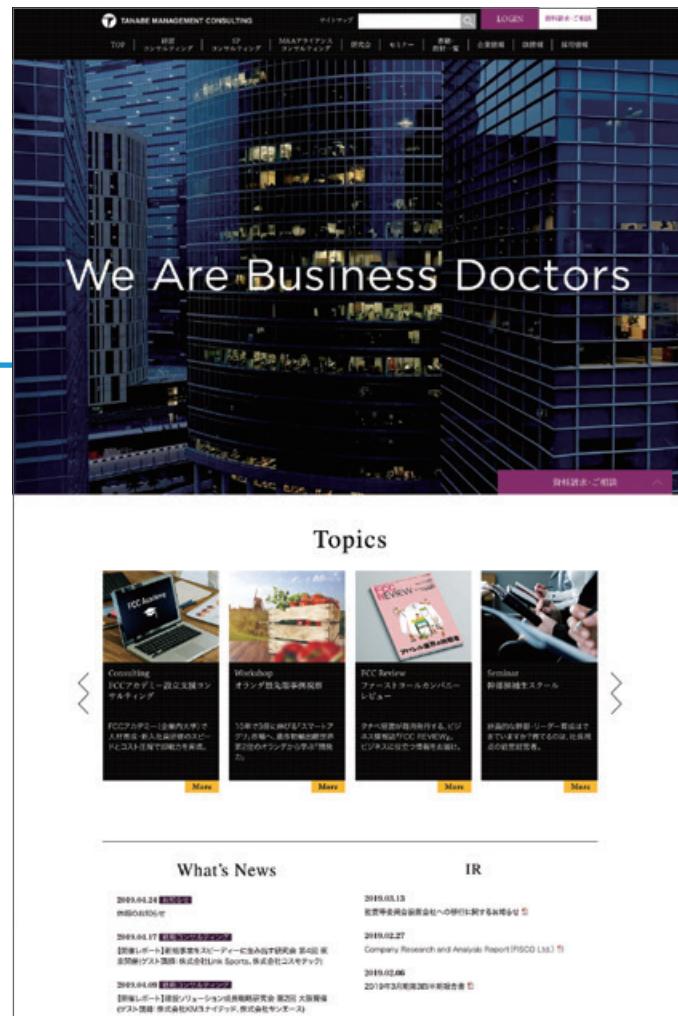
ホームページをリニューアルいたしました。

当社についてご理解を深めていただけるよう、内容の充実を図ると共に、わかりやすく、シンプルで見やすいデザインを志向しました。また、同時に採用サイトもリニューアルいたしました。スマートフォン、タブレットでの閲覧にも対応しております。今後も引き続き、情報開示の充実に努めてまいります。

<https://www.tanabekeiei.co.jp/>



採用サイト



トップページ

個人投資家向け説明会

2019年2月21日(木)、東京の日本投資環境研究所にて個人投資家向け説明会を開催いたしました。76名の個人投資家の皆さまにご参加いただき、説明会では、会社概要、事業内容、業績、株主還元などについてご説明いたしました。

今後も投資家の皆さまにご理解を深めていただけるよう、定期的に説明会を実施してまいりたいと考えております。次回は8月頃に予定しております。



参加者アンケートご意見のご紹介

- 企業内大学における技術の伝承等の考え方は素晴らしいと感じた。
- 地方再生に御社の活躍する場面が多いと思うので、楽しみにします。
- 興味深く拝聴しました。今後とも注目していきたいと思いました。
- 株価上昇のためにも、知名度を上げ、PR、IRを東京で数多くやる必要がある。

WHAT'S TANABE

数字で見るタナベ経営

1957年10月16日
創業

創業 **62** 年

有料会員数

約 **7,600** 社

セミナー年間参加者数

10,200 人以上

SP(セールスプロモーション)
コンサルティング事業
直接法人顧客数

3,100 社以上

創業以来の
コンサルティング社数

6,000 社以上

金融機関・会計事務所等の
アライアンス(提携)先数

129 提携先

経営コンサルティング本部
九州本部



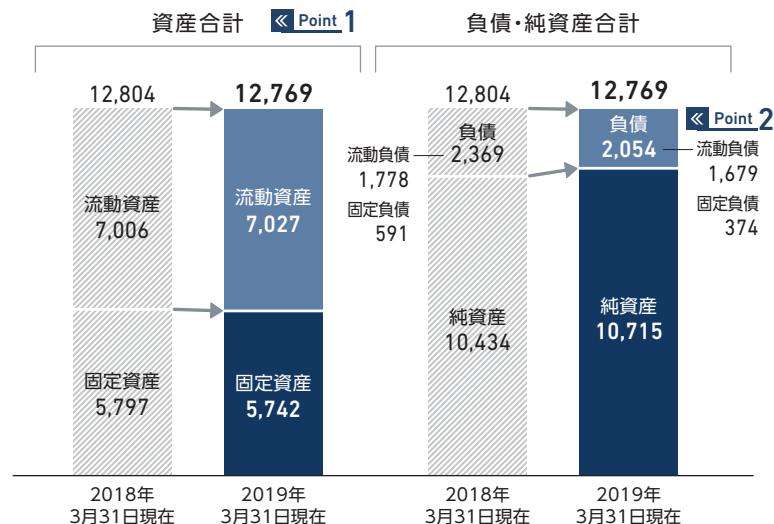
経営コンサルティング本部
沖縄支社

※拠点情報につきましては2019年4月1日現在の情報となります。



貸借対照表の概要

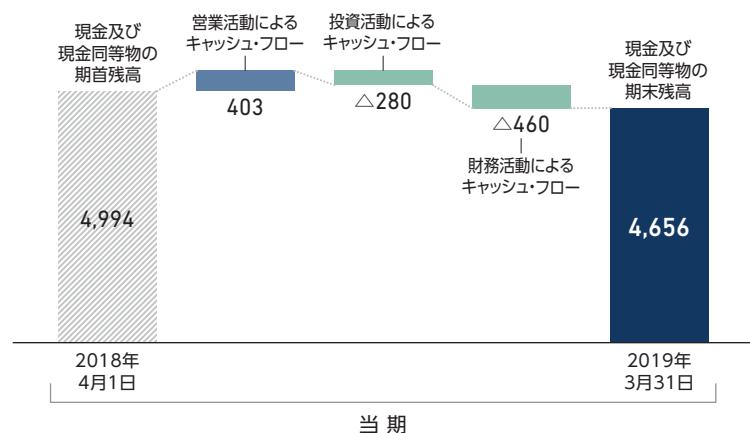
(単位:百万円)



(注)「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当事業年度の期首から適用し「流動資産」に含めて表示していた「繰延税金資産」は「投資その他の資産」の区分に含めて表示しております。当該表示の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組み替えを行っております。

キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



当期

Point 1 資産

流動資産は、配当金の支払等により現金及び預金の減少等がありましたが、有価証券や売掛金の増加等により、20百万円増加し、固定資産は、繰延税金資産や投資有価証券の減少等により、54百万円減少したため、資産トータルでは34百万円の減少となりました。

Point 2 負債

流動負債は、買掛金の増加等がありましたが、未払金や前受金の減少等により、99百万円減少し、固定負債は、退職給付引当金の減少等により、2億16百万円減少したため、負債トータルでは3億15百万円の減少となりました。

Point 3 キャッシュ・フロー計算書

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払がありましたが、税引前当期純利益分の増加等があったため、トータル4億3百万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却及び償還による収入等がありましたが、有価証券の取得による支出や長期預金の預入による支出等があったため、トータル2億80百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払や自己株式の取得による支出等により、トータル4億60百万円の支出となりました。以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は、46億56百万円となりました。

(2019年6月26日現在)

商号	株式会社タナベ経営 TANABE CONSULTING CO., LTD.
大阪本社	大阪市淀川区宮原3-3-41
東京本社	東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング9F
ホームページ	https://www.tanabekeiei.co.jp/
創業	1957年10月16日
設立	1963年4月1日
資本金	1,772百万円
従業員数	375名(2019年4月1日現在)

役員		(2019年6月26日現在)	
取締役 会長	田 辺 次 良		
代表取締役 社長	若 松 孝 彦		
取締役 副社長	長 尾 吉 邦		
常務取締役	大 川 雅 弘		
常務取締役	中 村 敏 之		
常務取締役	南 川 典 人		
取締役	中 東 和 男		
取締役	仲 宗 根 政 則		
取締役	藁 田 勝		
取締役	松 永 匡 弘		
取締役	島 田 憲 佳		
社外取締役(監査等委員)	市 田 龍		
社外取締役(監査等委員)	神 原 浩		
社外取締役(監査等委員)	井 村 牧		

(2019年4月1日現在)

事業所		
本 社	経営コンサルティング本部	SPコンサルティング本部
大阪本社	大 東 部 本 部	大 阪 本 部
東京本社	中 州 本 部	大 東 京 本 部
戦略総合研究所	北 海 道 支 社	中 部 本 部
大 東 京	東 北 支 社	SPディレクション部
	新 潟 支 社	大 阪 東
	北 四 国 支 社	
	沖 縄 支 社	

(2019年3月31日現在)

発行可能株式総数	35,000,000 株
発行済株式の総数	8,754,200 株
1単元の株式数	100 株
株主数	8,119 名

大株主の状況(上位10名) (2019年3月31日現在)

株主名	持株数	持株比率
田 辺 次 良	1,210 (千株)	14.0 (%)
田 邊 洋 一 郎	1,030	11.9
樽 崎 十 紀	845	9.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	463	5.3
上 田 信 一	258	2.9
タナベ経営取引先持株会	248	2.8
タナベ経営社員持株会	231	2.6
特定有価証券信託受託者株式会社 S M B C 信託銀行	202	2.3
木 元 仁 志	159	1.8
三菱UFJ信託銀行株式会社	129	1.5

(注1)当社は、自己株式を141,074株保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
(注2)持株比率は自己株式(141,074株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況 (2019年3月31日現在)

個人・その他	7,387千株	84.4%
金融機関	1,150千株	13.1%
事業会社・その他法人	194千株	2.2%
外国法人等	21千株	0.3%

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (フリーダイヤル)
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所市場第一部
公 告 の 方 法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL https://www.tanabekeiei.co.jp/koukou/index.htm ただし、やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

お知らせ

- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 当社では毎年9月30日現在、100株以上保有の株主の皆さまに当社の特製手帳を贈呈いたします。ご愛用いただければ幸甚に存じます。



有害廃液を排出しない
「水なし印刷方式」を採用しています。

株主さま向けアンケート

株主の皆さまの声を お聞かせください

当社では、株主の皆さまの声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、
アクセスコード入力後に表示される
アンケートサイトにてご回答ください。
所要時間は5分程度です。

 <https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード **9644**

いいかぶ

検索

 空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

 携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。
QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝(図書カード500円)
を差しさせていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問合せ
[e-株主リサーチ事務局]

TEL:03-6779-9487 (平日 10:00~17:30)
MAIL:info@e-kabunushi.com



ユニバーサルデザイン (UD) の
考えに基づいた見やすいデザイン
の文字を採用しています。



環境にやさしい植物油
インキ (ベジタブルインキ)
を使用しています。